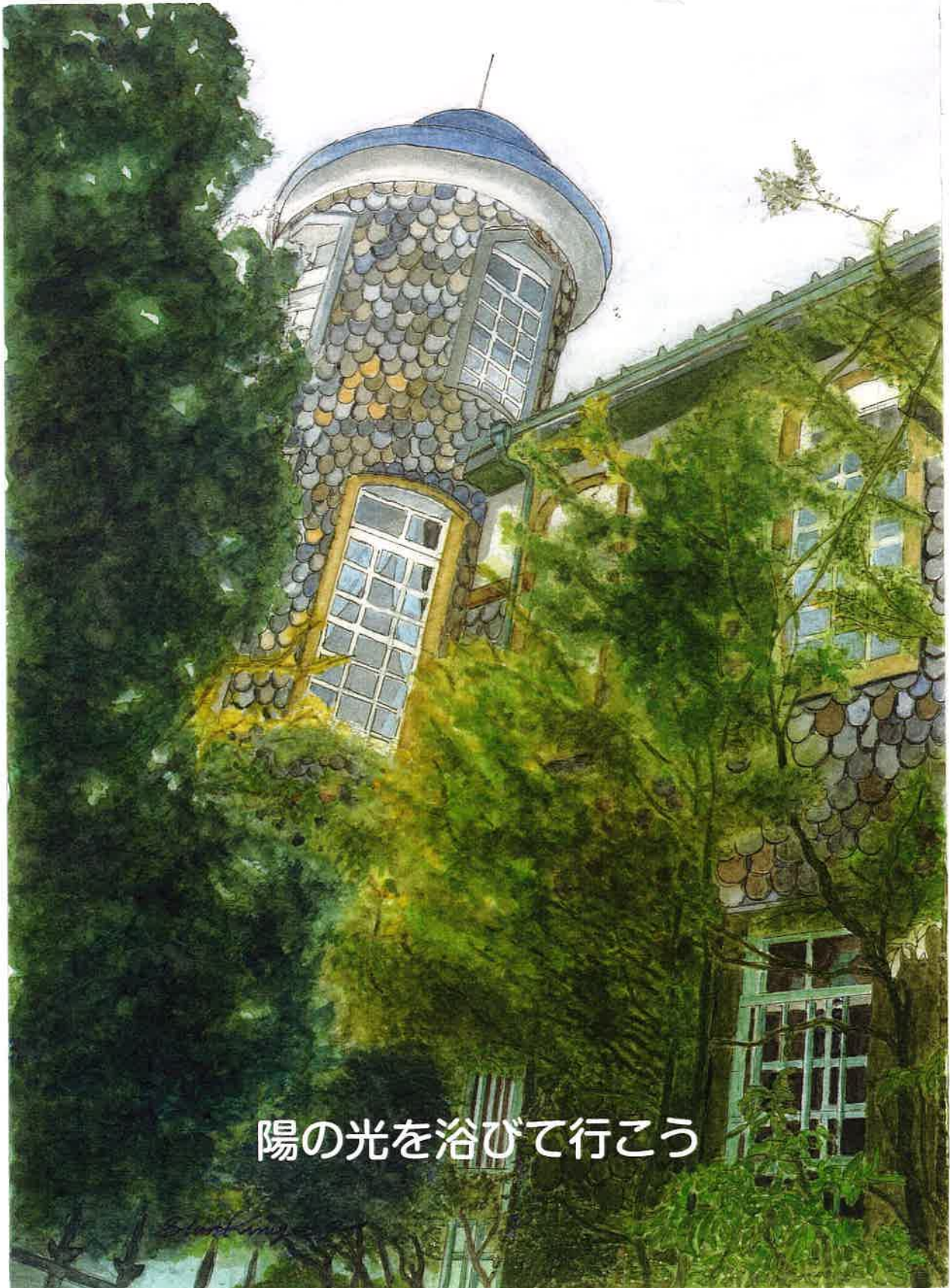


神戸いのちの電話

社会福祉法人 神戸いのちの電話



「うるこの館 残照」

画：きぬがさしん

人生を豊かにする学び直し

いのちの電話へのかかわりもそのひとつ

神戸いのちの電話研修委員
流通科学大学教授 臨床心理士、公認心理師

いわさき ひさし
岩崎 久志



2020年の春以来、世界は未曾有のコロナ禍という難局に陥っています。一刻も早く、平穏な日常の回復を待ち望むばかりです。

近年、「人生100年時代」という言葉をよく耳にするようになりました。それとともに、長い人生を見据えて複数のキャリアを移行する人生のあり方も示されてきています。人生100年時代には、社会に出てからの学び直しが重要となるようです。

その背景には、グローバル経済が広がるなかでの生産人口の減少、終身雇用や年功序列という慣行の縮退、また企業内訓練の減少といった労働環境の変化があります。

政府も2017年に「人生100年時代構想会議」を起ち上げ、「人づくり革命 基本構想」が作成されました。そこでは、リカレント教育は、人づくり革命のみならず、生産性革命を推進するうえでも、鍵となるものであるとされています。

私は、2018年度～2019年度に、大学院修了者を対象に「学び直し」に関する聞き取り調査を行い、その結果を基に『学び直しの現象学』¹⁾という本にまとめました。本書では、社会人にとっての「学び直し」の意味や価値について、質的な方法で迫ることを試みました。

本小稿では、その研究から学び直した社会人の「語り」の一端も紹介し、いのちの電話へのかかわりとの共通点にも触れつつ、学び直すことの意義や可能性について述べたいと思います。

学び直しの効用とは

学び直し(リカレント教育)の数値的な効果が、「平成30年版 経済財政白書」(内閣府)に示されています。それは、学び直すことによって、どのような実益を得ることができるのかということです。ここでいう「学び直し」には、大学や専門学校等への通学、通信教育、さらに書籍による独学など、さまざまな方法が含まれています。

同白書は、30歳以上を対象に、学び直し(自己啓発を含む)を行ったかどうかで、その後にとりだけの差が生じたかを分析しています。年収に与える効果をみると、学び直しを行った人としなかった人の年収の変化が、1年後には有意な差はないものの、2年後には約10万円増、3年後では約16万円増と、それぞれ有意な差が現れています。

労働環境の今後に目を向ければ、学び直しによって生産性の向上を図ることは理に適っています。しかしながら、実利的なことだけでは、学び直しがもたらす多様な意義や価値を有する経験が霞んでしまうと私は考えます。そうなれば、収入の増加等、いわゆる費用対効果の問題に議論が狭められてしまうからです。

生産性の向上とは関係なく、人生に刺激を求めて、また生活をより豊かに充実させるために、学び直したいと考える人は決して少なくないのではないのでしょうか。

一人ひとりにとっての学び直しの意義

じつは、私自身も社会人になって学び直した者です。自らの経験を振り返って感じるのは、これまでの学び直しに関する議論には偏りがあるということです。つまり、社会人の学び直しについての論考は、そのほとんどが政策提言的な観点で占められているのです。

そこでは主に、コスト面や時間の捻出等に係る「高い、忙しい、自分に合わない」²⁾の問題をどう解決するのか、といったことを扱うものです。しかしながら、そこには「社会人の学び直し」という経験それ自体の意義や価値に触れることは、ほぼ見受けられません。

では、一人ひとりにとっての学び直しの意義とは、どのようなものでしょうか。それは、端的に言うと、学び直しがもたらす「愉しみ」にあると思います。「愉しみ」という言葉を用いる理由は、学び直しには労働生産

性等を高めるために知識や能力等を身につけていくこととは別次元の、多様で豊かな経験があると考えからです。

したがって、リカレント教育に関する施策面だけではなく、私たちはもっと学び直した当事者の経験に耳を傾けるべきではないでしょうか。

「語り」から見えてくる学び直しの諸相

社会人大学院修了者を対象にした「学び直し」に関する研究から、学び直しの意義について見えてきたことを紹介します。そこでは、聞き取りをした15名の研究協力者の学び直しについての「語り」を分析しました。

その結果、「語り」に通底する構造の要素として、学び直す主体の①「内発的な動機」から始まること、学費や時間の捻出などに係る②「大変な状況でも学ぶ喜び」を体験、③「院生同士のつながり」がもたらす相互触発、学び直しを通しての④「モノの見方の変化」の4つを抽出しました。

残念ながら、考察の中身を詳述する紙幅はありませんが、ここでは2名の「語り」から、それぞれの一部を下記に紹介させていただきます。

A:もう、学ぶ楽しさに尽きますよね。勉強ってさせられると嫌なものじゃないですか。生まれて初めてほんまにやりたい勉強、自分でやりたいと思ったことをやる楽しさっていうんですかね。至福の2年間ですよ、学ぶ。大変なんですけど、大変ななかでも、ほんとうに楽しい2年間をすごさせてもらったなっていうふうに思います。

B:(現実や状況を)少し冷静に見るようになったかな。現場にいるときは、誰かが悪いみたいな、組織の中で上の人が悪いとか、何かができないからどうなんだっていう考え方が、少し勉強してから今の現状とその問題になってることと、じゃあどうやったら解決できるのかなみたいな、ちょっと分けて考えて、解決に向けて具体的に考えていこうとする思考が勉強したからできたかなって。

(拙著『学び直しの現象学』、聞き取りの「語り」から)

これらの「語り」のように、私が聞き取りをした社会人大学院の修了者は、実利的な成果(報酬の増加や昇進等)よりも、学び直す経験そのものにある愉しさ、そしてしんどさも含んだ「豊かな時間」について語るが多かったのです。

ここまで書いてきて、あらためて思うことがあります。それは、いのちの電話の相談員も、養成講座等を経て相談員として認定されるまでの過程で、自らを根元から揺り動かすような「学び直し」を経験されているということです。

私は、いのちの電話の活動へのかかわり自体が、他では体験できないような学び直しの営為ではないかと思っています。相談員の多くは、先述の「語り」に通底する要素、すなわち「内発的な動機」、「大変な状況でも学ぶ喜び」、「仲間同士のつながり」、「モノの見方の変化」という4つについて、確かにあると共感していただけるのではないのでしょうか。

【註】

- 1) 岩崎久志 2020『学び直しの現象学—大学院修了者への聞き取りを通して—』晃洋書房
- 2) 向後千春 2020「社会人の学び直し—オンライン教育の実態と課題」『日本労働研究雑誌』721号、pp.15-25、



「ライト・イット・アップ・ブルー」

神戸いのちの電話評議員
小倉サンダイン株式会社社長

かわさき あつし
川崎 厚志

今年も春の訪れとともに世界各地のランドマークがブルーにライトアップされました。

この“ライト・イット・アップ・ブルー”というイベントの意味をご存知でしょうか？

毎年4月2日は、国連が制定した「世界自閉症啓発デー」です。また、続いての「啓発週間」で自閉症をはじめとする“発達障がい”の理解への集中啓発も行われます。イベントでは、世界中の観光施設などが、シンボルカラーのブルーに染まります。東京タワーをはじめ、海外では、エンパイアステートビルやシドニー・オペラハウス、ピラミッド…、近くでも姫路城や神戸ポートタワー、賛同するホテルや企業のビル等…。ブルーは、視覚過敏が多い自閉症の人でも、落ち着いて眺められる色なのです。

自閉症は、先天的に脳の発達がアンバランスなことが原因で、ご本人達には認識がありません。全く悪気なく、自分の感じたままに話したり、行動したり、突然に大声を発したり、飛びはねたり、周りの人が理解できない言動を表すことがあります。「他人の気持ちや感情を理解すること」「言葉を適切に使うこと」、一般的に「常識」と思われることが苦手な人や、感覚が過敏で人混みや大きな音・光といった刺激などが苦手な人もいます。でも、とても純粋で、興味を持ったことに強く拘ります。記憶が抜群な人もいます。そして、外見上は、障がいがあるとは判らない人が多いので、周囲の大きな誤解を生むことがあります。

自閉症の青年を描いた韓国映画『マラソン』を観たことがあります。映画の中にシマウマが大好きな青年が、駅で前に立ったシマウマ柄のスカートの若い女性のお尻に嬉しそうに触れてしまうシーンがありました。青年はお尻には全く興味はなく、シマウマ柄に魅かれたのですが、女性は叫び、彼氏は激怒して怒鳴って掴みかかります。そうなるとなぜ激怒しているのか判らない青年は大混乱してパニックになり、周囲也大騒ぎになりました。確かに痴漢行為とも捉えられますが、この様な自閉症の人達の行動や態度の意味が少しでも認知され、可能な限り理解と愛情をもって対処がされることを望みたいと思います。

配慮や援助を必要としていることを周囲に知らせることを目的とした“ヘルプマーク（写真の赤に白十字とハートのマーク）”の理解、普及も役立つかもしれません。

私たちは皆、それぞれに異なる感性と個性を持っており、互いに認め合い、支え合いながら暮らしています。自閉症の人は感性と個性が少数派だけに、受け入れ難いのは確かですが、啓発を通して多くの人が、症状について知り、考え、話し合ったりされています。障がいを少しでも理解することで周囲が気づけることも沢山あります。

今後、より、社会の理解が深まり、自閉症の人だけでなく、全ての人々が周囲の愛情や支えを以て、穏やかに暮らせる社会となることを祈念しています。

海の幸

高嶋酒類食品株式会社

碍子等電気絶縁物 及び
モールド・トランス等の卸売

〒658-0044
神戸市東灘区御影塚町3丁目9番18号
東光碍子株式会社
取締役社長 濱 浩一

オリジナルせんべいをお作り致します。
記念品・贈答品等に最適です。お気軽にご相談ください。



沖野屋 死せんべい 長きにわたる花組
創業明治六年
亀井堂本店
神戸・元町

TEL (078) 351-0001
www.kameido.co.jp



確かに未来はある

社会福祉法人 神戸聖隷福祉事業団
法人本部事務長

むらやま もりみつ
村山 盛光

困難と苦悩の中におられる多くの方々に寄り添う電話相談事業を長年続けておられる神戸のこの電話のお働きに心から敬意を表します。

私ども神戸聖隷福祉事業団は、1975年に創業した社会福祉法人で、兵庫県の神戸地区と但馬地区において、高齢者や障がい者を中心に弱さを抱える人々と共に生きる社会福祉事業を展開しています。現在、両地区に約40の施設があり、約1300名の利用者の方々が福祉サービスを受けておられます。しかし、その発端は神戸市垂水区にある西神戸教会というキリスト教会に集う壮年の人たちの祈りの会から始まっています。1960年代から70年代は、東京オリンピックから大阪万博へと日本における高度経済成長の時代でした。その華々しい成長から取り残されるように、苦しさの中におられた方々への奉仕を目的として活動を開始しています。その時から「弱さへの連帯」の働きが始まりました。

今日も神戸聖隷福祉事業団はキリスト教を基盤とした法人として、毎年、年間を通して思いを致す言葉を聖書から選び、福祉の業の基としています。2021年度に選ばれたのは「確かに未来はある あなたの希望が断たれることはない」(箴言23:18)という言葉です。コロナ禍で今なお、苦しさ、厳しさ、つらさの中におられる多くの方々が、もし絶望の際(きわ)におられたとしても、必ず未来はあって、希望が断たれることはないという思いをもっていただきたいと願うものです。

近頃よく知られるようになったSDGs(エス・ディ・ジーズ「持続可能な開発目標」)は、その理念に「だれ一人取り残されない」ことを謳っています。そして、その第3目標に「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確実にし、福祉を推進する」を挙げています。コロナ禍が世界を覆う今、世界中で私たちのような社会福祉の働きが強く求められる時代ではないでしょうか。

今まさに神戸のこの電話の働きが益々意義を高め、貴重なものとして期待される時です。私たち神戸聖隷福祉事業団も神戸のこの電話を応援すると共に、支え合い、励まし合いながら、弱さの中に生きる方々への連帯を強めたいと願っています。

<p>みつかる。つながる。よくなっていく。</p> <p>公益財団法人</p> <h1>神戸YMCA</h1> <p>〒650-0001 神戸市中央区加納町2-7-11 電話 078-241-7201(代表) FAX 078-241-7479 http://www.kobeymca.org</p>	<p>安全運転・快適な車内空間を ご提供いたします!</p> <p>夜間・早朝も対応します(事前予約要)</p> <p>介護タクシー ますらお</p> <h1>丈夫かい</h1> <p>山本常雄</p> <p>予約電話 090-3943-0110</p>	<p>60年の信頼と実績</p> <p>大阪ガスサービスショップくらしプラス</p> <h2>株式会社ライフライン</h2> <p>台所・お風呂(水廻り)のリフォームから 手すり・バリアフリー工事等の介護リフォームまで ライフラインにお任せ下さい! 住まいの快適を環境に適した提案で実現いたします。</p> <p>神戸市東灘区住吉南町3丁目2番23号 0120 0120-26-4919 Tel.078-845-2171</p>
---	--	---

「隣る人」として

人生半ばを過ぎ、ふと「何のために生きるのか」と立ち止まった時、公開講座「隣る人になるーコミュニティ・サポートという視点」に引き寄せられ、講師の羽下大信先生との出会いが相談員として活動する原点となりました。自分自身、本音を話すことが苦手で生きづらさを感じてきました。心の中にある本当の悩みを誰かにわかってもらいたい。話すことは放つこと、心が軽く気持ちになるのです。家族、友人、身近にいる人に話を聞いてもらえるだけでほっとすることがあります。話を聞いてくれる誰かが必要なのです。

辛く寂しい思い…繋がった電話で心の内を吐き出してもらい、語ろうとする時の相手であり続けること。安心して話していただけるよう、よい聴き手となり、コーラー自らの気づきを引き出せるよう心がけること。言葉～それは魂の響きであり、相槌の一言にも心を込めて声を届けています。コーラーの気持ちに寄り添い、いかなる時でも隣りにいて、話を聴ける人でありたい。

「あなたと話せてよかった、ありがとう。」その言葉がなによりも私の生きる力となっています。

(I.K)

泣く人とともに…

何故私は相談員を続けているのかな?と時々考えます。相談員になったばかりの頃はパーフェクトな電話対応をされる先輩方が眩しく、なんでこんなに辛イ事を長年続けられるのだろう、と驚異の目で見ていたのを思い出します。厳しい研修、難しい電話対応。自分に嫌気がさして辞めたくなる様な出来事が常にある日々。その都度、今日は辞めないでこの次は辞めよう、もうちょっとだけ続けてみよう、と自分に言い聞かせてきたのです。

そんな折に、かけてこられた方の息づかいと共にその気持ちまでがふっと伝わって、共有できたと思える瞬間があり、ああ辞めないで良かったと安堵します。顔が見えず、どんな方かも分からないのに“誰か私の存在に気付いて”という言葉に表せない深い孤独の気配…それはとても小さくて、本当は遠い場所にいるけれど、“今、あなたという存在を確かに私は知っています。あなたのそばに居ますよ”という感覚を私に思い起こさせてくれます。

1本の電話線で相手の存在や混乱を間近に感じるひととき。自分の意思だけではなく、この私もまたたくさん誰かによって受け止めて貰っているのだと気付く。コレが本当の辞めないでいる理由なのでしょうか。

(Y.K)



本来の自分を活かした未来を作ろう
NPO法人日本心理教育ラボ

私たちは、キャリアコンサルティングやブリーフセラピーを活用して元気が出る組織開発に取り組んでいます。また、ブリーフセラピーのエッセンスを組み込んだ両親学級・子育て講座、個人様へはカウンセリングやマンツーマン研修も行ってまいります。お気軽にお問い合わせください。

〒663-8152 兵庫県西宮市甲子園町3-16
甲子園アーバンライフ303
<https://www.koko-lab.jp/>



水素は飲む時代から「吸う」時代へ
水素水、水素風呂、サプリメントより水素ガスを高濃度で手軽に吸入できる!

ポータブル水素ガス吸引具



医学団体日本成人病予防協会 推奨品

ケンコス4 小倉サンダイン(株)
(05)6584-4771(営業時間平日9-18)





木村 歯科

〒651-0087 神戸市中央区御幸通8丁目1-6
神戸国際会館13F
☎078-251-1823

各種お弁当のご用命は、



淡路屋
AWAJIYA BENTO



☎078-431-1682



ホームページ



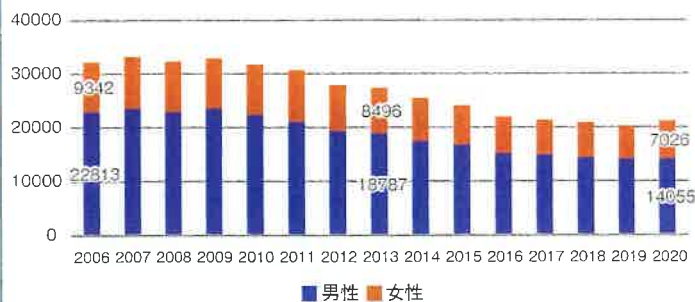
甲南女子大学

KONAN WOMEN'S UNIVERSITY

〒658-0001 神戸市東灘区森北町6-2-23
TEL 078-413-3130
<https://www.konan-wu.ac.jp>

「神戸いのちの電話」統計報告

① 全国の自殺者数の推移



全国の自殺者の推移(図①)

前年の23,491人から32,863人と急増した1997年以降、3万人台が2011年まで続きました。その後、様々な取り組みもあり、2012年以降減少してきましたが、2020年には前年に比べ4.5%の増加となりました。特に女性の増加が問題となっています。新型コロナウイルス感染症による経済活動の変化が影響していると言われています。

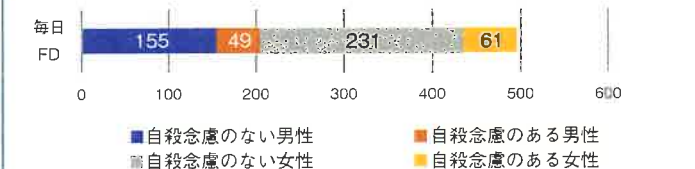
② 神戸いのちの電話相談件数



神戸いのちの電話相談件数(図②③)

このグラフは通常の電話相談とフリーダイヤルのいのちの電話での受信件数を示しています。神戸いのちの電話では、相談員の健康に配慮し、相談電話を閉鎖した時期がありました。その結果2019年には13,062件であったものが、2020年は10,231件となりました。男女の比を見ると2019年では男性:女性=1.03:1であったものが2020年では1.13:1とやや男性の相談が多くなっています。そして、自殺決行中、自殺予告、死にたいあるいは死ぬしかないといった訴えがあったものを、グラフでは自殺念慮ありとして示していますが、その割合を見ても、男性では2019年で5.7%が2020年では6.4%とやや増えており、女性はおおよそ両年とも7%の結果です。

③ 毎日フリーダイヤルでの相談件数(2020年6月~12月)



2020年6月~12月には、コロナの影響を念頭に毎日フリーダイヤルが開設されました。この電話だけを見ると、自殺念慮のある相談は男性で24%、女性で21%と高い割合を示しています。

④ 相談内容



相談内容(図④)

2019年との比較では健康に関わる相談がむしろ大きく減っています。人生・思想といった生き方に関わる相談、家族夫婦の問題などそれぞれが少しずつ増加したという結果です。一つ一つの相談内容の詳細を見ることはできませんが、コロナは様々なところに影響したといえるのではないのでしょうか。

まとめ

新型コロナウイルス感染症の影響として、経済の問題、家庭内への孤立の問題があげられています。私たちの相談電話は、そうした状況を反映する数字にはなりません。厳しい目で見れば、女性からの電話が増えていないことは、つらい思いをしている女性の、電話をかけ話を聴いて欲しいというニーズに答えられていないということになるのでしょうか。相談電話の回線が増えれば、多くの相談に応じることができると考えると、やはり相談員の拡充が課題となるようです。

(統計小委員会)

編集後記 コロナ禍で時間短縮される中、やっとつながった電話で、苦しんでいる方の気持ちに少しでも寄り添っているだろうか。かけてよかったと感じてもらえているだろうか。一本一本の電話が、学び直しのきっかけになっています。(M.Y)

広報誌 神戸いのちの電話
 発行日 2021年6月
 発行 社会福祉法人 神戸いのちの電話
 発行人 理事長 水野 雄二
 編集 神戸いのちの電話広報委員会
 〒650-8691 神戸支店郵便私書箱1103号
 Tel 078-371-4405 Fax 078-371-4355
 E-mail kind4343@viola.ocn.ne.jp
 ホームページ <https://kobe-lifeline.org>